

全労金2021春季生活闘争ニュース・第13号

【全労金2021春季生活闘争統一スローガン】
今こそ全国の仲間と思いをひとつに！心は密に団結を！

全労金2021春季生活闘争は、 統一回答期限日まで残り3営業日を切りました！

全労金2021春季生活闘争は、現在、第三次交渉期間に入っており、単組闘争委員会では、交渉メンバーが組合員の要求に対する思いを背負い、連日、金庫・事業体と交渉を展開しています。統一回答期限日（3月16日）まで残り3営業日を切り、交渉は大詰めを迎えつつあります。

全労金は、3月10日に「第2回中央闘争委員会」を開催し、本日は単組闘争委員長参加による「全労金2021春季生活闘争・闘争委員長会議」を開催しています。その中で、連合の情勢、協会・全国労金の動向について報告した後、各単組の交渉状況を全体で共有するとともに、すべての要求に対し「満額回答」を勝ち取るため、今後の闘いの進め方を議論しています。

本日は、全国統一の一斉職場集会開催日です。この間の全国の交渉概況を共有したうえで、回答期限日までにすべての要求に「満額回答」が示されるよう、単組闘争委員会に組合員からの思いを伝え、交渉を後押しするエールを送りましょう！

《全労金が生ずる要求課題別の全国の交渉概況》

○ 安定雇用の実現（1単組が要求）

無期雇用への転換権付与に関する要求に対し、現在も要求実現に向けた交渉が続けられている。

○ 基本賃金の改善（正職員5単組、嘱託等職員5単組、関連会社3単組が要求）

賃金改善の要求に対し、単組の要求主旨を受けとめ、改善する考えが示されている単組は1単組、他の単組は現在も要求実現に向けた交渉が続けられている。

○ 年間一時金（全単組が要求）

《正職員の要求》

昨年水準を要求している単組については、概ね要求を受けとめ、回答を示す考えが示されている金庫・事業体が多い。ただし、昨年水準を上回る要求を掲げた単組については、単組の要求主旨を受けとめ、改善する考えが示されている単組は1単組、他の単組は現在も要求実現に向けた交渉が続けられている。

《囑託等職員の要求》

昨年水準を要求している単組については、概ね要求を受けとめ、回答を示す考えが示されている金庫・事業体が多い。ただし、昨年水準を上回る要求を掲げた単組については、単組の要求主旨を受けとめ、改善する考えが示されている単組は5単組、他の単組は現在も要求実現に向けた交渉が続けられている。

《関連会社の要求》

関連会社の要求については、金庫の回答を踏まえ、平仄を合わせるとしての考えが示されている。

○ 統一退職金制度の改善（3単組が要求）

単組の改善要求に対し、単組の要求主旨を受けとめ、改善する考えが示されている単組は1単組、他の単組は現在も要求実現に向けた交渉が続けられている。

○ 最低賃金（1単組が要求）

単組の改善要求に対し、単組の要求主旨を受けとめ、改善する考えが示されている。

○ 職場環境の改善

《私傷病欠勤・休職制度の改善》（2単組が要求）

2単組とも、単組の改善要求に対し、要求主旨を受けとめ、改善する考えが示されている。

《育児に伴う所定労働時間の短縮措置の拡充》（4単組が要求）

単組の改善要求に対し、単組の要求主旨を受けとめ、改善する考えが示されている単組は1単組、他の単組は現在も要求実現に向けた交渉が続けられている。

《ジョブリターン制度の新設・年休積立制度の改善》（1単組が要求）

単組の新設・改善要求に対し、単組の要求主旨を受けとめ、回答する考えが示されている。

《その他改善要求》（3単組が要求）

単組の改善要求に対し、単組の要求主旨を受けとめ、改善する考えが示されている単組は1単組、他の単組は現在も要求実現に向けた交渉が続けられている。

○ 男女平等の取り組み（2単組が要求）

単組の要求（両立支援制度への理解促進等の取り組み、旧姓使用の制度新設）に対し、要求主旨を受けとめ、回答する考えが示されている。

○ 新型コロナウイルス感染症等の感染症対策に関する労働条件・職場環境の改善（2単組が要求）

単組の改善要求に対し、単組の要求主旨を受けとめ、一部改善する考えが示されている単組は1単組、他の単組は現在も要求実現に向けた交渉が続けられている。

※ 次号は3月12日（金）に配信予定です。

※全労金HP (<http://www.zenrokin.or.jp/>) もご覧ください!

以 上